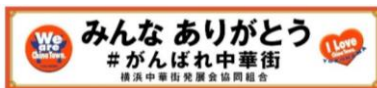


報道関係者各位

2022年2月1日
横浜中華街発展会協同組合
理事長 高橋 伸昌

横浜中華街映画祭 最後の1作品「Odore.」MVが遂に公開
主人公は「Sota (GANMI)」と横浜中華街の街の人たち
楽曲は「HAN-KUN (湘南乃風)」による描き下ろしSong「春節」
MVと連動したドキュメンタリーショートフィルムの公開も2月15日に決定！



横浜中華街と横浜地域の発展のために活動する横浜中華街発展会協同組合(以下、「中華街発展会」)は、2021年3月26日から公式You-Tubeチャンネル及び横浜中華街映画祭特設サイトにおいて、オンライン配信による「横浜中華街映画祭」を開催。本日2月1日17時から遂に最後の1作品「Odore.」を公開いたします。

「信頼」「記憶」「温度」「伝統」そして「対話」。横浜中華街を舞台に5つのテーマで5人のクリエイターと横浜中華街が一緒になって創り上げた「横浜中華街映画祭」。「対話」がテーマの本作品は、構想から2年の時を経て完成したミュージックビデオとドキュメンタリーショートフィルムの2本立ての作品です。

主人公は子供の頃から横浜中華街を遊び場にしてきた世界的ダンスチーム「GANMI」のリーダーでありディレクターのSota氏。ダンスを知らない人でもダンスを見て感じて楽しめる世の中にしたいとの信念を持つ彼が、地元横浜で年に一度開催されている横浜港開港を祝うイベントを横浜中華街と一緒に盛り上げようと、2020年5月に中華街大通りで歴史に残るようなパレードをし、その過程から当日までを追ったドキュメンタリー短編映画となる予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響でイベント自体が無くなってしまい、暗礁に乗り上げました。その後も、緊急事態宣言発出による2度の撮影延期など苦難が続きましたが、諦めず「対話」を重ね、HAN-KUN(湘南乃風)氏と出会い、横浜中華街映画祭の為に描き下ろした楽曲「春節」を得、ミュージックビデオとそれまでの道のりを追ったドキュメンタリーの2本の映画となりました。

そして、2022年春節の初日・新月の日(2/1)にミュージックビデオが、春節の最終日・満月の日(2/15)にドキュメンタリーショートムービーが公開。横浜中華街に新たなエンターテイメントが誕生します。

ミュージックビデオには、Sota氏率いるGANMIとGANMIダンサーの皆さん、HAN-KUN(湘南乃風)氏、そして横浜中華街で働く人や支えてくださる近隣地域の仲間たち総勢約300名が、早朝の中華街大通りに一同に会し、HAN-KUN氏によるオリジナル楽曲「春節」に合わせて踊っています。

ダンスと音楽、そして街と人を愛する想いが結集した躍動感を感じさせる本作品は、何度見ても楽しいと思えるとともに、コロナ禍で沈みがちな心に希望や情熱の灯りをともしてくれる、そんな作品となっていると感じています。映画を通して横浜中華街を知っていただくとともに、観てくださった方々にひとときの楽しみを感じていただけましたら幸いです。

<Odore.作品概要>

●公開日:横浜中華街公式You-Tubeチャンネルでのオンライン配信

①ミュージックビデオ 2022年2月1日(火) 17時

<https://youtu.be/CsfFzdVYTe8>



②ドキュメンタリーショートフィルム 2022年2月15日(火) 17時

●提供価格:無料

●主な出演者: HAN-KUN(湘南乃風)、GANMI、横浜中華街発展会協同組合と横浜中華街を愛する皆さん

HAN-KUN

4人組男性グループ『湘南乃風』のメンバーの一人。

ソロとしても、湘南乃風のボーカリストとしても唯一無二のその歌声で多くの音楽ファンを魅了。湘南乃風として『睡蓮花』『純恋歌』などの数々のヒットソングをリリース。

2006年より、ソロ活動を活発に始め、数多くのコンピ・アルバムや他アーティストの作品に継続的に参加し、2010年には”KEEP IT BLAZING”がMTV最優秀レゲエビデオ賞を受賞。2019年リリースしたカバーアルバム「Musical Ambassador」が話題を呼び数々のチャートで1位を獲得。

横浜中華街のために描き下ろした、「#がんばれ中華街」公式応援ソング「春節」は、2021年5月2日に配信リリースされたDigital EP『未来へのかたち』に収録されています。



HAN-KUN氏よりメッセージ

由緒ある横浜中華街、

その歴史に少しでも関わられた事を光栄に思います。

改めてこの素晴らしい機会を与えて下さった中華街発展会の皆さん、中華街の皆さん、本当にありがとうございました。

MV撮影ではいつも遊びに行ってる場所での撮影だったので不思議な感覚もありましたが、街の中に自分が入り込んで映るという意味では特別なモノを感じました。

中華街が一つになっていく様は、まさに今の時代に必要な、メッセージが詰まってるように感じます。

一回の人生

派手に「Odore.」

必ず”春節”で会いましょう。

GANMI

2015年に日本から全世界に”エンターテインメント”を発信すべく、結成された11人のダンスクルー。2016年にアメリカ・ロサンゼルスで開催されたダンスの世界大会「VIBE DANCE COMPETITION XXI」での日本チーム初の優勝を皮切りに、ライブ活動をスタートさせる。「CHOREO MUSIC」と呼ばれる、ダンサーが主体となって、アーティストとコラボレーションして楽曲を作り上げていく新たなスタイルを確立させ、楽曲を発表している。またアーティストの振付・ライブ演出、TVやCM出演、バックダンスに加え、国内外問わずワークショップやパフォーマンスと多岐にわたって活動中。「日常をエンターテインメントに」というスローガンの元、社会活動の一環として小学校などでもダンスのレッスンを行っている。2019年にはクラウドファンディングを活用して、全国47都道府県で無料ライブを計画、実施し成功を収める。数々のアーティストの振付を手掛けており、2021年BTS「Butter」の振付制作に参加し、最注目ダンスクルーとなる。



横浜中華街ダンサー

中華街大通りに一同に会し、HAN-KUN氏が横浜中華街のために描き下ろしたオリジナル楽曲「春節」に合わせて、主催者の横浜中華街発展会協同組合の組合員と横浜中華街を愛する人々、総勢274名が踊る。



出演者：横浜中華街発展会協同組合組合員/賛助会員、横浜市、中区役所、中消防署、中土木事務所、教育機関、山下町町内会、獅子舞団体など各種団体、「#がんばれ中華街」活動応援企業、2020年度事業共同実施者、金融機関など。



●監督

京極 弘樹

映像制作会社にてプロダクションマネージャーを経験後、クリエイティブプロダクション goraku inc.を創業。「楽しみを創り出すクリエイターが集まる場所」というビジョンで、映像プロダクション業務を軸として撮影、照明、CG、アニメ、イラスト、WEBなど様々なクリエイターと共同でプロデュース、ディレクション、マネジメントと多岐にわたる立場で活動中。



＜本件に対するお問い合わせ＞

横浜中華街発展会協同組合 石河 入澤 info@chinatown.or.jp

TEL. 045-662-1252 FAX. 045-211-0593

神奈川県横浜市中区山下町118-2 留日廣東會館ビル5F www.chinatown.or.jp